I·O DATA

② Windows版 セットアップガイド HDPX/HDMXシリーズ

B-MANU148891-03

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙[①はじめにお読みください]の[箱の中には]参照)

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください
本製品は手順 **3** になってから接続します。

●Windows XP/2000の場合
コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

2 インストール作業をします。

1. サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。
   自動的にCDメニューが表示されます。
2. [添付ソフトウェア]ボタンをクリックします。
   右下にボタンが表示されます。
3. [ドライバのインストール]ボタンをクリックします。
   (Windows 98、Windows 98 SEのみ)
   ドライバのインストールが始まります。画面の指示に従ってください。
4. [ユーティリティのインストール]ボタンをクリックします。
   ドライブアイコン変更ツールのインストールが始まります。

こんな時には…

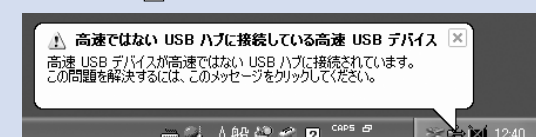
サポートソフトメニューが表示されない場合
[マイコンピュータ]→[HDMXPX_xxx]→[Menu]の順にダブルクリックします。

3 本製品を接続します。

1. USBケーブルを、本製品にまっすぐ接続します。
2. 本製品をUSBポートに接続します。
   本製品の電源ランプが点灯します。「新しいハードウェア」画面が表示されます。しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

注意 ●USBコネクタの向きにご注意
USBコネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやUSBポートが破損するおそれがあります。

注意 ●Windows XPでエラーが表示される
Windows XPにおいて接続するUSBポートがUSB 1.1の場合、本製品を接続すると以下のメッセージが表示されますが、異常ではありません。☒をクリックしてメッセージを閉じてください。

高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス
高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。
この問題を解決するには、このメッセージをクリックしてください。

※Windows XP Service Pack 2ではメッセージが異なります。

●上記以外のエラーが表示される
USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。
別売りのACアダプタ(USB-ACADP)をお使いください。

●弊社製CBUSB2シリーズやUSBハブに接続する場合
弊社製CBUSB2シリーズや、電源コンセントに接続していないUSBハブ(モニターやキーボードにあるUSBポートを含む)に接続する場合は、別売りのACアダプタ(USB-ACADP)が必要となります。
本製品にACアダプタを接続する時は、本製品をパソコンに接続していない状態で行ってください。

4 確認します。

1. アイコンの確認
   [マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。
   これが本製品のアイコンです ➡

HDPXシリーズ

HDMXシリーズ

2. ランプの確認
   本製品の電源ランプが以下のように点灯していることを確認します。
   ■USB 2.0でお使いの場合→青色
   ■USB 1.1でお使いの場合→黄緑色
3. 異音がしていないことの確認
   継続して異常な音(カッカッ)がしていないことを確認してください。

こんな時には…

●USB 1.1なのにランプが青色になっている
●異音(カッカッ)が聞こえる
USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。別売りのACアダプタ(USB-ACADP)をお使いください。

注意 ●本製品のアイコンがない
■本製品の接続をご確認ください。
■接続するUSBポートを変えてみてください。
特にUSBハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに接続してみてください。
■Windowsでお使いの場合、[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
■USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。
USBポート側(USBハブなど)に電源を供給するか、別売りのACアダプタ(USB-ACADP)をお使いください。

●アイコンが異なっている
■[ドライブアイコン変更ツール]をインストールしていない場合、本製品のアイコンは下記のようになります。
■[ドライブアイコン変更ツール]をインストールしていても本製品のアイコンが下記のようになる場合があります。
その場合も本製品は問題なく動きますので、そのままお使いいただけます。

Windows XPの場合
Windows 2000/Me/98の場合
基本操作

●本製品を使う上での操作について説明します。

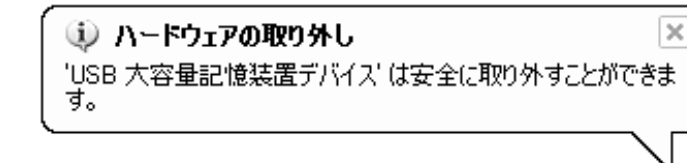
【接続する】

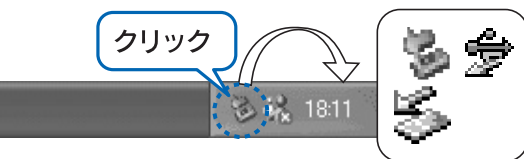
本製品はいつでも接続することができます。手順 **3** を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

1. タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

2. 本製品の表示をクリックします。
   本製品の表示をクリックします。
   複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。
3. メッセージを確認します。

●Windows XPでの例

●Windows 2000での例

4. 本製品を取り外します。

こんな時には…

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された
使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。
※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

画面内の文字について
Windowsによって異なります。操作手順は変わりませんので、そのまま操作を行ってください。

本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、そのまま使用することができます。フォーマットを行いたい場合は、オンラインマニュアルを参照してください。

添付のサポートソフトについて

サポートソフトには、以下のWindows用ソフトウェアが収録されています。
サポートソフトメニューからインストールや起動ができます。

※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。
　メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。
※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてからインストールおよび起動してください。

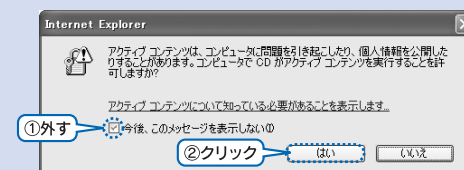
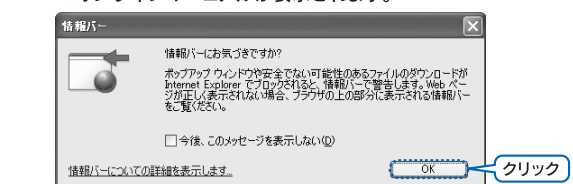
ソフトウェア名	特　徴
ドライブアイコン変更ツール	[マイコンピュータ]などで表示される本製品のアイコンを独自のアイコン表示に変更するツールです。 ※サポートソフトメニューからインストールできます。
ハードディスク出荷時 FAT32フォーマッタ	本製品をご購入時のフォーマット状態(1パーティション、FAT32ファイルシステム)に戻すソフトウェアです。　※サポートソフトメニューから起動できます。

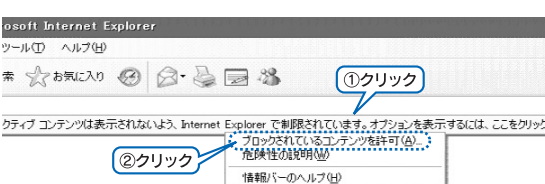
オンラインマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフト」内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
②[オンラインマニュアル]ボタンをクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。
　本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

注意 オンラインマニュアルを見る際のご注意
Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。

Internet Explorer
アクティブ コンテンツは、コンピュータに問題を引き起こしたり、個人情報を公開したりすることがあります。コンピュータで CD がアクティブ コンテンツを実行することを許可しますか?
アクティブ コンテンツについて知っている必要があることを表示します...
①外す　☑今後、このメッセージを表示しない(D)
②クリック　はい　いいえ

[いいえ]ボタンをクリックした場合
下の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。

この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、表示された[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

裏へ続く ➡

便利な使い方　ライトプロテクトモード

本製品はご購入時、通常のハードディスク（ハードディスクモード）としてご使用になれますが、本製品のライトプロテクト（ON、OFF）モードをご使用になれば以下のことを行うことができます。

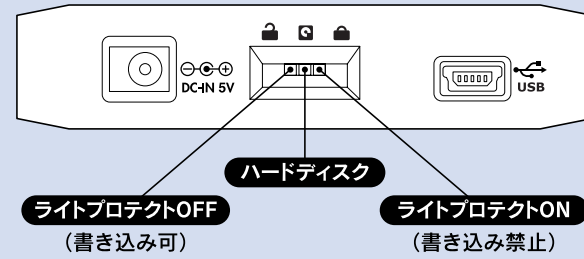
●書き込み禁止に設定可能

誤ってファイルを削除しないようにしたい場合などは、[ライトプロテクトON]に設定すれば書き込み禁止にすることができます。
書き込みする場合は[ライトプロテクトOFF]に設定します。

※[ハードディスクモード]では書き込み禁止にはできません。

●本製品の電源ONの状態で切り替え可能

本製品の電源ONの状態で[ライトプロテクトON]と[ライトプロテクトOFF]を切り替えることができます。
モード切替時にパソコンから取り外す必要はありません。

※[ハードディスクモード]⇔[ライトプロテクト（ON、OFF）モード]の切り替えは電源ON時にはできません。
（切り替える場合は、一度本製品をパソコンから取り外す必要があります。）

●ライトプロテクトモードで使用する場合の制限

ライトプロテクトモードで使用するには、本製品ご購入時のフォーマット状態（1パーティション、FAT32ファイルシステム）※1である必要があります。

※1　添付ユーティリティ「ハードディスク出荷時FAT32フォーマッタ」でご購入時の状態（1パーティション、FAT32ファイルシステム）に戻すことができます。（データは消去されます。）
戻す場合は、本製品をパソコンから取り外した後、[ハードディスクモード]に設定してからフォーマットしてください。

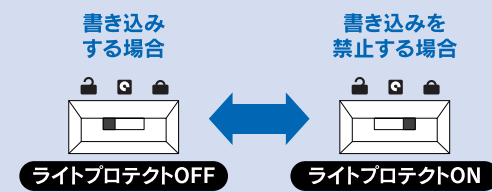
1 ライトプロテクトモードに切り替える

●モードは本製品背面のスイッチで設定できます。

1. 本製品をパソコンから取り外します。
（取り外し手順については表面【基本操作】の手順参照）
2. ライトプロテクトモード（スイッチ）に変更します。
本製品背面のスイッチをペンなどの細いもので切り替えてください。

3. 本製品をパソコンに接続します。
以上でモードは切り替わります。

2 ライトプロテクトモードを使う

●ライトプロテクトのONとOFFの切り替えは本製品の電源が入っている状態でできます。
書き込みしたい場合はOFFに、書き込みを禁止したい場合はONにしてご使用ください。

●本製品を読み書き中にモードを切り替えない

本製品のアクセスランプが点灯・点滅していないことを確認した上でモードを切り替えてください。

●電源ON中に傾けない

本製品の電源が入っている状態で傾けると本製品が破損する恐れがあります。モードを切り替える場合は、本製品を水平にしたまま切り替えてください。

●Windows　XPでライトプロテクトした本製品を使うと遅くなる場合

例）アンチウィルスソフトをインストールした環境でご利用の場合に遅くなる場合があります。

上記の場合のみ、本製品をNTFSファイルシステム、1パーティションでフォーマットし直してください。
（以下の【注意】も参照ください。）

※フォーマットするとデータはすべて消去されます。
※フォーマット手順については、オンラインマニュアルをご覧ください。
（サポートソフトメニューの「再フォーマット」→[再フォーマットを行う場合]の[手順説明]ボタンをクリック）
※複数のパーティションに分割した場合、先頭のパーティションしかみえません。
※複数のパーティションに分割した場合、先頭のパーティションしかみえません。

●Windows XPで本製品をNTFSにフォーマットし直した場合の制限

■スイッチを切り替えただけでは、モードは切り替わりません。本製品をパソコンに接続後、エクスプローラ上から本製品を右クリックし、表示されたメニュー内の[取り出し]をクリックしてください。
クリック後、しばらくするとモードが切り替わります。
■Windows　2000（パソコン）ではライトプロテクトできなくなります。Winodws　2000でライトプロテクトモードをお使いになる場合は、FAT32ファイルシステムでお使いください。
■Windows　Me/98（パソコン）では使用できなくなります。Winodws　Me/98でNTFSファイルシステムのハードディスクは使用できません。

●ライトプロテクトモードでは本製品はWindows上ではリムーバブルディスクとして認識されます

●アイコンが異なる場合があります。

本製品のアイコンが下記のようになる場合があります。
その場合も本製品は問題なく動きますので、そのままお使いください。

Windows XPの場合 　Windows 2000/Me/98の場合

●ライトプロテクトONの時のみ、前面のライトプロテクトランプが点灯します

環境によって本製品を読み書きするまでプロテクトランプが変わらない場合があります。

●ハードディスクモードに戻す場合は、いったん本製品を取り外す必要があります

左の手順 **1** を参照してハードディスクモードに戻してください。

本製品使用上のご注意

●ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください

●本製品にアクセスしている最中は、スタンバイ／休止／スリープなどの省電力モードにしないでください

●本製品にソフトウェアをインストールしないでください

OS起動時に実行されるプログラムが見つからなく等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。

●他のUSB機器を使う場合は、下記に注意してください

■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。
その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされておりません

●WindowsとMac　OSでは、フォーマット形式の違いにより、併用することはできません